

NEW

販売名:シラスOCTフォト  
認証番号:224AHBZX00033000

## シラスOCTフォト (モデル600・モデル800)

眼底カメラとシラスHD-OCTをひとつのユニットに…  
マルチイメージングステーション  
「シラスOCTフォト」が発売になりました。

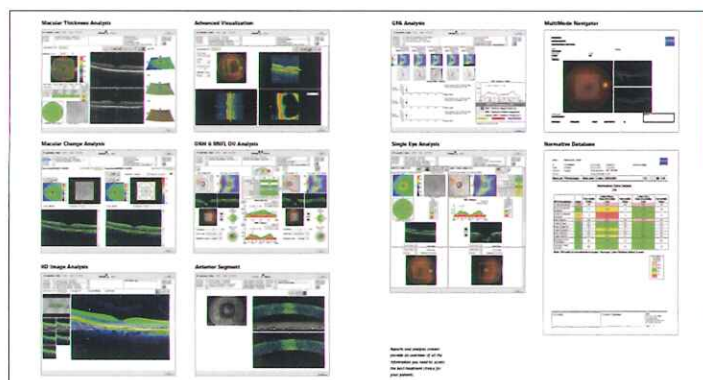
Gullstrand Ophthalmoscopeからはじまった100年を超す歴史を有するカールツァイス眼科機器。眼底カメラFF450plusおよびVISUCAMシリーズは、その卓越した光学技術が今なお受け継がれています。また、カールツァイスはOCTのパイオニアとして、1996年世界で初めて眼科領域のOCTであるOCT2000を発表し、黄斑疾患の病態解明に大きく貢献してきました。以来、2007年にリリースされたスペクトラルドメインOCT:シラスHD-OCTはいま、ポピュラーなSD-OCTとして、全世界10,000以上の施設で利用されています。

## SD-OCTと眼底カメラが一体化

シラスOCTフォトは1台でシラスHD-OCTの撮影・解析機能と眼底カメラの機能が使用できるため、施設の省スペース化に貢献します。

## 定評あるシラスHD-OCTのスキャンパターンと解析機能

シラスOCTフォトに搭載されるOCT機能は、すでに多くの施設で使用されているシラスHD-OCT(ソフトウェアバージョン5)と同等です。高解像度のHD 5 Line Rasterスキャンをはじめ、各種定量解析が可能なMacular Cube、Optic Disc Cubeのスキャンを施行できます。



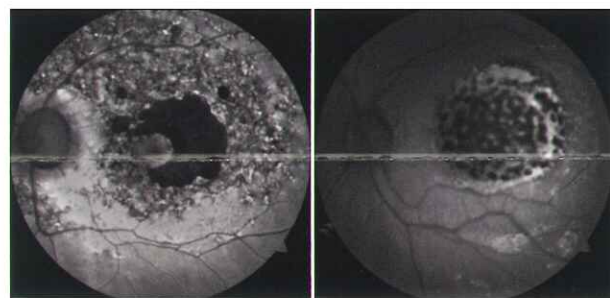
## 高画質な眼底写真とOCTスキャンとのレジストレーション

伝統的なカールツァイス光学系を用いた高画質な眼底写真も、シラスOCTフォトの特徴のひとつです。また、撮影した眼底写真上にOCTのCubeスキャンを重ね合わせてして任意の位置の断層画像を閲覧することが可能です。



## 眼底自発蛍光 (FAF) 撮影標準装備

黄斑疾患で応用される場面が多くなってきた眼底自発蛍光 (FAF) 撮影機能は、シラスOCTフォト (モデル600・モデル800) の2モデルいずれにも標準で装備されています。



## 各種血管造影撮影機能

シラスOCTフォト (モデル800) はFAG血管造影撮影も可能です。オプションでICGインドシアニングリーン血管造影撮影機能を追加することもできます。1台で多様な撮影が可能な、マルチイメージングステーションです。

